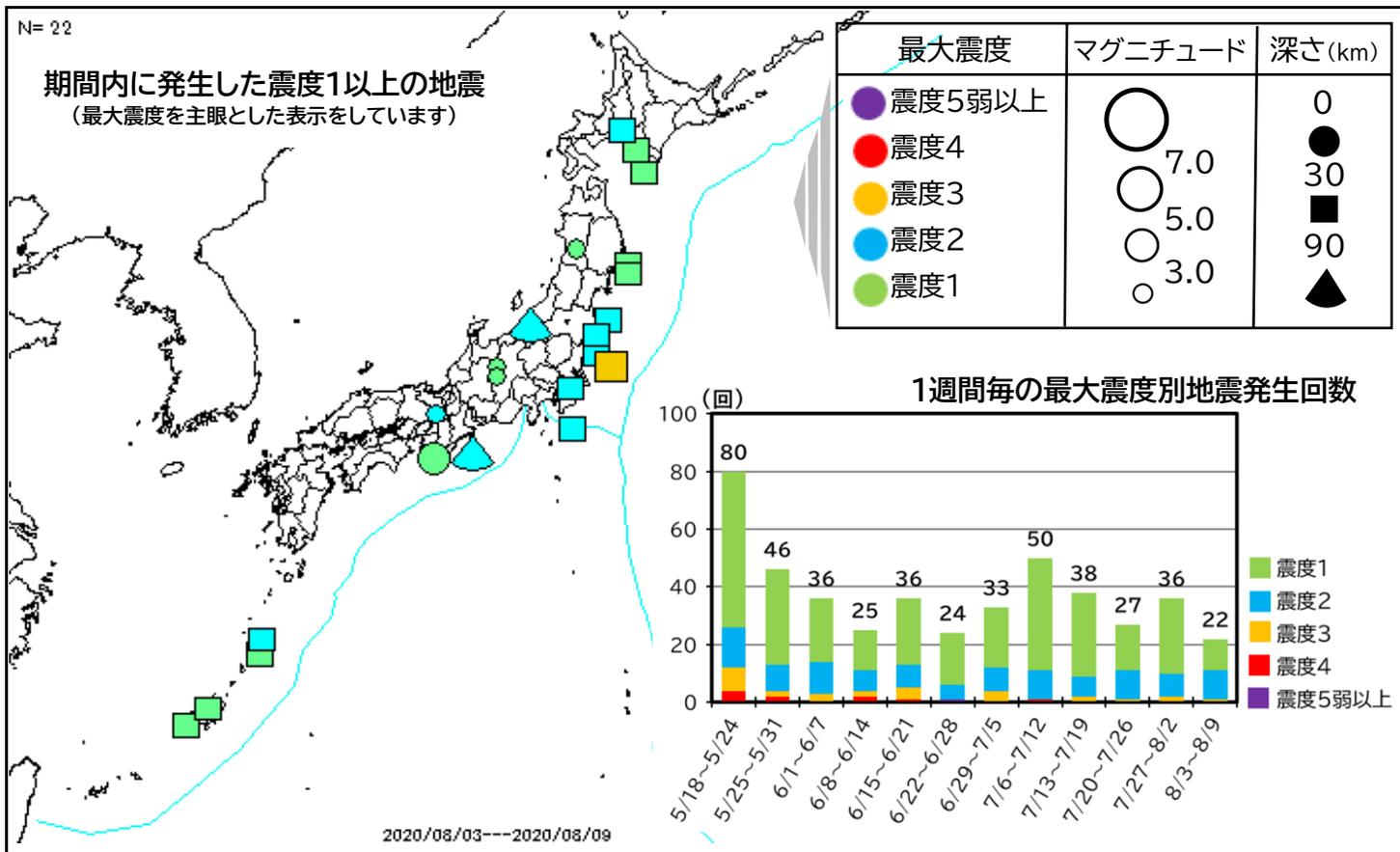


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が22回発生。最大震度は3。■
- ・6日02時54分に発生した茨城県沖の地震(M5.6、深さ約54km)により、福島県、茨城県及び栃木県で震度3を観測。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した逆断層型。茨城県沖は地震活動が活発な所で、平均して約15~20年に1回程度の頻度でM7程度の地震が発生することが知られており、近年では、2008年5月8日M7.0(最大震度5弱。負傷者6名。微弱な津波あり)が発生している。

トピックス

■ 震度の観測地点 ■

- ・震度は気象庁が設置した約700地点、地方公共団体や防災科学技術研究所が設置した約3,700地点、合計約4,400の震度観測地点で観測しています(図の赤丸)。
- ・震度観測地点は、それぞれの市区町村に1か所はあります。市区町村数は1,724ですので1つの市区町村内に複数の観測地点がある場合もあります。平成の大合併以前の旧市町村に1か所はあります。
- ・各観測地点での観測結果は瞬時に気象庁に伝送されます。
- ・気象庁の震度観測地点は、人工衛星(ひまわり)を活用した通信機能を備えており、地上回線の通信障害時にもデータを伝送する体制を構築しています。
- ・地震発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予測して発表する緊急地震速報に続いて、約1分半後に各観測地点で震度3以上を観測した地域名と震度、約5分後に震度1以上を観測した地点名に加えて、地震の震源やマグニチュードなどを発表しています。

